

# 3 生活・環境

## 1 快適で魅力的な都市空間の創造

### 地籍再調査事業

18,855 千円 予算書 145~146 ページ 《 担当 監理課 》

精度の高い地図を作成し、地図混乱地域の解消、土地の有効活用の促進、公共事業の円滑化などを図るため、地籍の再調査を実施します。

令和8年度は、第1調査地区（南栄一丁目）の地籍図及び地籍簿の法務局への送付、第2調査地区（西栄三丁目の一部）の地籍図及び地籍簿案の閲覧、第3調査地区（西栄二丁目）の現地調査及び測量、第4調査地区（西栄一丁目）の現地調査に必要となる地図等の作成を行います。

### 駅前油見線道路整備事業

67,400 千円 予算書 158~159 ページ 《 担当 都市計画課 》

大竹駅西側地区において、駅周辺へのアクセスなど、住みやすく利便性の高い生活道路網の形成や、災害時の避難路や延焼防止などの防災機能を強化するため、都市計画道路駅前油見線（W=16m L=約150m）を整備します。

令和7年度に実施した詳細設計に基づいて、令和8年度は、用地測量、物件調査及び用地買収を行います。

※ 35 ページの「令和8年度主要建設事業実施MAP」をご覧ください

## 新規 交通安全施設整備事業 (本町白石2号線歩道整備事業)

17,000 千円 予算書 149 ページ 《 担当 土木課 》

(特定財源:社会資本整備総合交付金9,350千円、市道改良事業債6,800千円 予算書27、40ページ)

通学路の安全を確保するため、老朽化している本町白石2号線の歩道床版を改良します。  
令和8年度は、歩道床版を改良するための測量設計業務を行います。

※ 35 ページの「令和8年度主要建設事業実施MAP」をご覧ください

## 橋りょう等長寿命化事業

496,700 千円 予算書 148~149 ページ 《 担当 土木課 》

橋りょう長寿命化修繕計画等に基づき、健全度の低い橋りょう等の予防保全のため、計画的な補修を行います。また、健全性の診断のため、5年に1回定期点検を実施しています。

調査設計	11,000 千円	橋りょうの補修箇所や工法を検討するため、前飯谷1号橋、玖波30号線3号橋、小栗林3号線1号橋、駅前油見線1号橋の調査設計を行います。
定期点検	16,800 千円	恵川大橋など31橋の定期点検を行います。
橋りょう補修	468,900 千円	大谷橋、白石7号線1号橋、小方橋、向田橋(歩道橋)の断面のひび割れ等の補修及びJR委託工事による城山陸橋の塗装塗替等の補修を行います。

## 道路・橋りょう維持事業

(市道舗装補修事業)

85,000 千円 予算書 150 ページ 《 担当 土木課 》

道路利用者の安全を確保するため、日常的な点検や定期点検で道路や橋りょうの損傷・劣化を発見し、必要な対策を行います。

令和8年度は、西栄南栄1号線、白石元町2号線、北栄西栄1号線の路面を補修します。

## 道路・橋りょう新設、改良事業

90,723 千円 予算書 151~152 ページ 《 担当 土木課 》

交通の円滑化と安全性の向上のため、市道の改良を行います。

北栄南栄1号線道路改良	35,000 千円	大竹駅東口前道路の無電柱化及び水路の暗渠化のための設計 (L=約450m) を行います。
玖波29号線道路改良	5,723 千円	玖波町鳴川地区において、大竹市と廿日市市を連絡する道路の整備を引続き行います。令和8年度は、用地買収と道路工事で支障となる物件の撤去工事を行います。
小方14号線道路改良	50,000 千円	小方14号線道路において、道路の中に流れている揚山川のコンクリート床板に鉄筋の露出やコンクリートの剥離が確認されたため改良を行います。

※ 35 ページの「令和8年度主要建設事業実施MAP」をご覧ください

## 県道等整備事業

8,500 千円 予算書 152 ページ 《 担当 監理課 》

県が実施する大竹湯来線などの道路改良事業の費用の一部を負担します。

# 岩国大竹道路建設事業

－ 千円

《 担当 監理課 》

引き続き、岩国大竹道路建設に国と協力して取り組みます。  
(国の事業のため、事業費は計上していません。)

## 3 生活を支える公共交通の充実

# 地域公共交通整備事業

153,385 千円 予算書 59 ページ 《 担当 市民課 》

市民の移動環境を確保・維持するため、次の事業を行います。

公共交通運転士 確保支援補助事 業	900 千円	地域公共交通の運行を担う運転士を確保し、市内の地域公共交通の安定的な運行を維持していくため、一定の条件を満たした個人または交通事業者に対して、第二種運転免許取得に要した費用の1/2（上限30万円）を補助します。
公共交通経費負 担及び補助事業	152,485 千円	こいこいバス、大竹・栗谷線バス、坂上線バス、デマンド型乗合タクシーの運行経費の負担及び谷和、広原地区タクシー運行や阿多田～小方航路の補助を行います。 デマンド型乗合タクシーについては、新規導入地域への支援を行います。

## 漁港施設維持管理事業

123,000 千円 予算書 138 ページ 《 担当 土木課 》

漁港施設の長寿命化のため、計画的に各施設を補修します。

玖波漁港施設補修事業	123,000 千円	14号護岸外3施設の測量設計業務、及び8号物揚場の補修工事を行います。
------------	---------------	-------------------------------------

※ 35 ページの「令和8年度主要建設事業実施MAP」をご覧ください

## 漁港施設改良事業

117,000 千円 予算書 138 ページ 《 担当 土木課 》

フェリーが発着する阿多田漁港本浦中浮棧橋のフェリー等の利用者及び住民の安全性の向上のため、改良を行います。  
令和8年度は、工事を発注するための積算設計及び浮棧橋の浮函・渡橋製作工事を行います。

※ 35 ページの「令和8年度主要建設事業実施MAP」をご覧ください

## 港湾施設の修築・改良事業

169,750 千円 予算書 155 ページ 《 担当 監理課 》

県が実施する大竹港における御幸地区の護岸工事や東栄地区の臨港道路整備、小方港の橋りょう架替に伴う工事などの費用の一部を負担します。

## 住宅改修等補助事業

18,925 千円 予算書 162 ページ 《 担当 都市計画課 》

住宅・空き家等の改修・除却等に要する費用の一部を補助します。		
木造住宅耐震診断補助事業	7,675 千円	戸建木造住宅等に対して、耐震診断に要する費用の2/3（上限3万円）を補助します。 ※要件：市に登録された診断資格者による耐震診断
木造住宅耐震化促進支援事業		耐震化を促進することを目的に行う耐震改修工事や現地建て替え工事に要する工事費の80%（上限115万円）、非現地建て替え工事や除却工事に要する工事費の23%（上限97.86万円）を補助します。 ※要件：昭和56年5月31日以前に着工された耐震性のない市内の木造住宅（区域要件等有り）
ブロック塀等除却補助事業		道路に面する倒壊の恐れのあるブロック塀等の除去に要する費用の2/3（上限15万円）を補助します。 ※要件：ブロック塀等除却補助事業実施要綱に定める補助対象ブロック塀等の除去
住宅リフォーム事業	11,250 千円	居住環境の向上や定住促進のため、リフォームに要する費用の1/10（上限25万円、耐震住宅リフォーム及び空き家住宅リフォームの場合は上限50万円）を補助します。 ※要件：耐震住宅リフォームは木造住宅耐震化促進支援事業の活用物件、空き家住宅リフォームは市空き家バンク登録物件
特定空き家等及び不良空き家除却補助事業		老朽化し、近隣や道路に被害を与えるおそれのある危険な空き家の除却工事に要する費用の4/5（上限50万円）を補助します。 ※要件：市に認定された空き家

## 6 楽しさと憩いを提供する公園・緑地の整備

### 晴海臨海公園整備事業

10,100 千円 予算書 161 ページ 《 担当 都市計画課 》

晴海臨海公園では、子どもから大人まで幅広い世代が集える憩いの場所となるよう、大型遊具「ロボボファクトリー」や遊具広場の整備、シーサイドゾーンの南北を結ぶ幹線園路や展望施設、デイキャンプが楽しめる海辺の広場を整備しています。令和8年度は、遊具広場付近の園路にミストポールの整備などを行います。

※ 35 ページの「令和8年度主要建設事業実施MAP」をご覧ください

## 7 暮らしを支える上下水道の整備

【水道事業会計】

### 上水道配水施設改築更新事業

284,500 千円 水道事業会計 39~40 ページ 《 担当 上下水道局 》  
予算書

老朽化が進んでいる水道配水施設（管路・大竹配水池）を適正な規模にダウンサイジングしながら、更新及び耐震化を進めています。

令和8年度は、次の工事及び設計を行います。

配水管改良工事（事業費：247,000千円）

- ・ 玖波地区（1工区） 延長 269m
- ・ 西栄三丁目・東栄一丁目地内 延長 473m
- ・ 油見一丁目・本町一丁目地内 延長 150m

配水管改良実施設計業務（事業費：37,500千円）

- ・ 大竹配水池更新実施設計 想定容量 1,500m<sup>3</sup>
- ・ 大竹配水池送水管外詳細設計 延長 1,770m
- ・ 北栄～東栄一丁目地内 延長 800m

【下水道事業会計】

## 大竹下水処理場共同処理整備事業 (し尿等受入施設整備)

**72,000 千円** 下水道事業会計 115 ページ 《 担当 上下水道局 》  
予算書

老朽化した既存施設に代わるし尿・浄化槽汚泥の受入・前処理施設を整備する事業で、令和8年4月から新しいし尿等受入施設が稼働します。

既存のし尿処理施設の解体工事及び場内整備工事を令和8～9年度で行います。

※ 35 ページの「令和8年度主要建設事業実施MAP」をご覧ください

## 小方排水区雨水管渠整備事業

**120,000 千円** 下水道事業会計 114 ページ 《 担当 上下水道局 》  
予算書

集中豪雨や内水氾濫による浸水被害の軽減を図るため、雨水管渠を整備します。

令和8年度は小方排水区内の雨水管渠を整備します。(工事延長 50m)

## 白石合流幹線管渠改築更新事業

**520,000 千円** 下水道事業会計 114～115 ページ 《 担当 上下水道局 》  
予算書

全国特別重点調査において緊急度が高いと判定された管渠を計画的に更新します。

令和8年度は一部管渠の改築更新工事及び詳細設計を行います。

# 下水道施設官民連携事業

(ウォーターPPP発注支援業務)

**35,000** 千円

下水道事業会計  
予算書

115

ページ

《 担当

上下水道局

》

平成22年度から大竹下水処理場等の下水道施設の維持管理に関する包括的民間委託を実施していますが、将来的な職員数の減少を見据え、更なる官民連携方式の導入や農業用集落排水事業等とのバンドリングを模索することや管渠の維持管理と改築更新も加えた長期間における民間委託の導入可能性を検討します。

令和8年度は、令和7年度に実施したマーケットサウンディングの結果を踏まえた事業スキームや他分野バンドリングによる一体的な管理・運営手法の具体的な実施方針を策定します。

# 公共下水道施設改築更新事業

**86,000** 千円

下水道事業会計  
予算書

115

ページ

《 担当

上下水道局

》

下水道ストックマネジメント計画に基づき、施設の改築更新及び耐震化を進めています。

令和8年度は、次の施設の耐震診断及び設計を行います。

- ・大竹下水処理場管理棟耐震診断業務 18,000千円
- ・大竹下水処理場ブローア改築更新に伴う実施設計業務21,000千円
- ・小島雨水排水ポンプ場耐震診断業務 47,000千円

## **新規** 地域猫活動等支援事業

300 千円 予算書 112 ページ 《 担当 環境整備課 》

(特定財源:野良犬・野良猫対策事業県補助金300千円 予算書31ページ)

野良猫によるトラブルを減らすとともに、野良猫の頭数を減らし、住みよい地域にしていくため、ボランティア団体等が地域に生息する野良猫に実施した不妊・去勢手術の費用を助成します。

## 地域不法投棄対策事業

15,424 千円 予算書 110~111 ページ 《 担当 環境整備課 》

地域の快適な生活環境を守るため、自治会連合会、公衆衛生推進協議会、警察署及び庁内関係部署と連携し、地域住民の協力を得ながら、不法投棄の防止に向けた広報・啓発活動や監視パトロールの強化、既設監視カメラの効果的な活用などの不法投棄防止の諸施策に取り組みます。

公衆衛生推進協議会の不法投棄防止に向けた活動を引き続き支援します。

## 環境衛生推進事業

7,517 千円 予算書 111~112 ページ 《 担当 環境整備課 》

公衆衛生推進協議会が取り組んでいるごみステーションの維持・管理や環境美化啓発看板の配布、花いっぱい運動などの地域に密着した環境美化活動を支援することで、きれいで快適なまちづくりを推進します。

## ごみ減量化・資源化促進事業

5,710 千円 予算書 123 ページ 《 担当 環境整備課 》

不要なものを買わない（リフューズ）、ごみを出さない（リデュース）、ごみを再使用する（リユース）、ごみを資源として再生利用する（リサイクル）の4Rを実践する取組を推進します。

ごみの減量化に取り組む資源回収団体に対する回収量に応じた報奨金の交付や、生ごみ処理容器購入費の助成により、家庭ごみの減量化に取り組めます。

## 環境学習事業

1,990 千円 予算書 126 ページ 《 担当 環境整備課 》

市の環境の現状を、多くの市民に理解してもらうため、体験型の環境体験学習や環境に関する行事を開催するなど、効果的な環境啓発活動に取り組めます。

### 9 生活環境に配慮した墓地等の管理

## 斎場管理事業（火葬炉設備改修事業）

22,210 千円 予算書 113 ページ 《 担当 環境整備課 》

施設の長寿命化のため、「斎場個別施設計画（長寿命化計画）」に基づき、制御盤などの火葬炉設備を更新します。

※ 35 ページの「令和8年度主要建設事業実施MAP」をご覧ください